

水面でくらし、潜ってエサをとる鳥

夏は赤茶色のホホ

カイツブリの親子



やく
約 25cm

くちばしから尾までの長さ

ヒナはしま模様

【カイツブリ】 分類：カイツブリ目 カイツブリ科

水面でときどき小魚やエビなどを追ってぴよんと潜ります。全体がこい茶色で、丸っぽくてハトより小さな鳥です。1年中、流れが弱く水がよどんでいて草が多い場所を好み、アシ原のあたりに浮巣をつくって生活しています。「キリリリリッ」とかん高い大きな声で鳴くのが特徴で、水面で浮かんでいる姿をよく見かけます。

よく見られる場所



カワウ

やく
約 80cm

くちばしから尾までの長さ

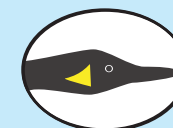
夏は茶色が濃い



カワウは黄色いホホがとがっていない。
ウミウはとがっている。



カワウ



ウミウ

【カワウ】 分類：ペリカン目 ウ科

阿賀野川には冬になると群れをなして渡ってきます。鉄塔や流木などにとまり、川に潜ってぬれた大きな身体を乾燥するため、長時間大きく羽を広げている姿がよく見られます。飛ぶときは素早い羽ばたきを繰り返し、大急ぎで飛んでいるように見えるのが特徴です。最近は全国で数が増えてきて、放流した魚を群れをなして食べる被害が出る場合があります。カワウがいる場所は魚がたくさんいるところといえます。